


整理番号	HT29208	分野	自然・生活	キーワード	環境・防災
------	---------	----	-------	-------	-------

研究機関名	滋賀大学				
プログラム名	防災のためのびわ湖と森林の活用				
先生(代表者)	岳野公人(たけのきみひと)教育学部・教授				
自己紹介	<p>技術教育や環境教育における学習者の心理的側面について研究を行っています。学習の方法は、ものづくり活動を取り入れ、森林環境の恩恵としての木材と人間生活との関係性について、考えています。心理学的研究では、作業中の集中状態、特に最適経験と呼ばれるフロー状態やそれらを含む幸福感について研究を進めています。</p>				
開催日時・募集対象	平成 29 年 10 月 28 日(土)	受講対象者	小(高学年)・中	募集人数	
集合場所・時間	滋賀大学教育学部 美技職棟 1 階ロビー		(集合時間)	午前9時30分	
開催会場	滋賀大学教育学部 美技職棟 1 階木材加工室 住所: 〒520-0862 滋賀県 大津市平津 2-5-1 アクセスマップ: http://www.edu.shiga-u.ac.jp/doc/access_1.html				
内 容					
<p>滋賀県には、日本一大きな湖があります。しかし、滋賀県の森林はそれよりも大きな面積をもっています。この豊かな自然とともに我々は生活をしています。しかし、自然は、地震、台風や大雨などの災害を我々にもたらします。今回は、災害時にいかに生き延びることができるか、体験的な活動をして学びたいと思います。防災シミュレーションゲーム、火起し体験、薪割り体験などびわ湖の自然を取り入れた防災についていっしょに考えましょう。</p>					
スケジュール			持 ち 物		
9:30~10:00	受付(教育学部 美技職棟 1F ロビー)		作業服(汚れても良い服装) 筆記用具		
10:00~10:20	開講式(挨拶, オリエンテーション, スタッフ紹介)				
10:20~10:40	科研費の説明と本事業の紹介				
10:40~11:00	アイスブレイキング(自己紹介とスタッフの交流)				
11:00~11:10	休憩		特 記 事 項 安全には十分に気をつけますが、工具を使って作業をしますので、切り傷などの可能性はあります。木材加工室には危険な大型機械なども設置してありますので、指導者の指示にしたがってください。当日は大型機械を使用することはありません		
11:10~12:10	講義及び薪割り体験(途中適宜休憩)				
12:10~13:10	昼食及び交流会(教員, スタッフとの交流)				
13:10~15:10	実習「火起し体験」(途中適宜休憩)				
15:10~15:50	実習「流木から発電」とクッキータイム				
15:50~16:10	ふりかえりと発表				
16:10~16:30	修了式(アンケート記入、未来の博士号授与)				
16:30	終了・解散				

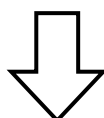
《お問合せ・お申込先》

所属・氏名：	学術国際課研究支援係 土川博司
住所：	〒522-8522 滋賀県彦根市馬場 1-1-1
TEL 番号：	0749-27-7527
FAX 番号：	0749-27-1174
E-mail：	kenkyo@biwako.shiga-u.ac.jp
申込締切日：	平成29年10月6日(金) 先着15名となります。

※当プログラムは先着順にて受付を行います。

《プログラムと関係する先生（代表者）の科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
岳野 公人	H18-20	若手研究(A)	18680050	環境教育を中心とした持続可能な社会へのモデル構築



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<http://kaken.nii.ac.jp/>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。